ご挨拶

私は、中小企業診断士・社会保険労務士の原川修一と申します。このたび、中小企業のみなさまに適した人事・評価制度の導入に関するセミナーを開催することに致しました。

あなたの会社では、どのような人事・労務管理を行なっておられるでしょうか。このセミナーでは、従業員の能力を高め、やる気を出してもらうための人事制度について、学習して戴くことを目的にしています。

もし、従業員のみなさんが、はっきりとやることを自覚し、行動してくれたら、会社は、どれだけ良くなるでしょうか。昨日までの行動とは違う行動を人事制度によって明確に示され、新しい行動を始めてくれたら、どんなに会社の強みが増すことになるでしょうか？

「企業は人なり」は言い古された言葉ですが、真実です。人が企業を発展させる原動力なのです。私どもは、この「人を育て、やる気を出させ、行動させる仕くみ」が、これからの人事制度であり、評価制度、給与制度であると考えています。

この「人財づくり」が、私たちが勧めたい人事制度の第一の狙いです。

もう一つの大きな狙いは、「経営から見た適切な人件費維持」です。人件費は、固定的に上昇させる時代ではなくなりました。利益あっての人件費増加です。したがって、経営として許される範囲での人件費とするために、人件費予算の範囲内で、評価に基づいた公正な昇給を行なうしくみを取り入れました。このしくみを用いれば、利益が出ていないにも関わらず、人件費が上昇することはなくなります。

私たちがお勧めしたい人事制度は、
「従業員のやる気と能力向上で、会社の利益を増加させ、そして、従業員の給与も、一人ひとりの能力と努力を評価したうえで、公平・公正に増加しよう。」というものです。

従業員のやる気や能力向上を望まれるのであれば、是非、そのための時間をお作り戴き、このセミナーに参加されますようお勧め致します。

シーラスコンサルティングオフィス
（やめない社員研究所）
原川修一